

御 菌 小 だ よ い

平成25年6月24日
伊勢市立御菌小学校

No. 63

校長室より

朝、低学年の子どもたちが話してくれました。「カエルにしっぽがあったんさ。」

今の時期、春に生まれたオタマジャクシが、カエルへと変態していく様子を見かけます。カエルの種類によって、その期間はずいぶん違うようです。ウシガエルなどは1年以上かかり、オタマジャクシで越冬するそうですが、普通に見かける小型のカエルは、孵化してから1月～1年半ぐらいで変態を開始するようです。

子どもたちが見かけたカエルは、足が出ていよいよしっぽがなくなって、カエル本来の姿になる直前のものだったのですね。私たちが当たり前のように見ている事物が、子どもたちにとっては大変珍しく、不可思議なものにみえることよくあります。そんな子どもたちの目を、我々大人は大切にしていかなければなりません。きっとこの子たちは、この不思議なカエルの姿から興味を持ち、素晴らしい学習をしたことと思います。



ちなみに、カエルの変態には順番があって、まず後ろ足が出てから前足が出ます。最後にしっぽがなくなってカエルになります。この頃には水中で呼吸することはできなくなります。だとすると、「おたまじゃくしはカエルの子・・・やがて手が出て足が出る」の歌の歌詞は、順番が逆だということになってしまいますね。

ミニほけん集会

例年、梅雨時になると保健委員会が、ミニ集会を開いてくれます。今年のテーマは、教室や廊下で暴れない、交通ルールをしっかりと守ることでした。委員会の子どもたちは、廊下や教室、また信号機の近くなどで、ビデオを撮影してきて、それを子どもたちに見て貰いながら、怪我のない毎日の過ごし方を提案しました。この写真は、4年生の子どもたちが集会に参加している様子ですが、みんな真剣に聞き入っていました。



児童集会 ～得意技集会～

児童会主催の、お楽しみ集会（得意技集会）が、先週の水曜日に開かれました。子どもたちは、フラフープや縄跳びや紙飛行機飛ばし、ダンスやバスケットや英語のスピーチ、ピアノやバイオリン演奏などを披露してくれました。中には、恐竜の説明や近鉄特急の車

内放送の様子などもあり、みんなとても上手でした。「好きこそものの上手なれ」という諺がありますが、本当にそうだなと思いました。とても生き活きと演技や演奏をしてくれていたからです。

何かに集中できるって、素晴らしいことですね。場内からは大きな拍手がみんなに贈られていました。



熱演する子どもたち

プール掃除

ようやく梅雨らしくなってきましたが、先週の火曜日、恒例のプール掃除を実施しました。この日は30度を超える蒸し暑さでした。前半は5年生の皆さんが、プールサイド等の掃除を担当してくれました。デッキブラシでこすると、一年間の水垢や苔が取れて、とてもきれいになりました。また後半は6年生の皆さんが、プールの中を磨いてくれました。



すみずみまできれいにしてくれました

5年生の皆さん、本当にご苦労様でした。

こすっているうちに、底や側面がどんどんきれいになっていきました。夕方には、プール全体の掃除が終わりました。とても暑い日でしたから、多くの子どもたちが汗びっしょりになっていました。5・6

なお、プールの授業は7月からスタートします。子どもたちは、今からとても楽しみにしています。早く梅雨があけて、連日のプール日和となってほしいものですね。水泳の準備等でお世話をおかけいたしますが、よろしく願いいたします。

工事のお知らせ

かねてから計画されておりました、JA伊勢御菌支店・伊勢グリーンコープ（御菌）の新築工事が始まります。それにともなって、伊勢グリーンコープ（御菌）の仮設事務所が、現在の集荷場（校門前の押しボタン信号横）に移転します。学校へご用の方、お子様の送迎等、十分お気を付けください。（路上駐車等なさないよう、よろしくお願い致します。）期間は、平成25年7月8日（月）から平成26年5月末日（予定）だそうです。もちろん、工事箇所にはガードマンの方がついていただき、子どもたちの通行を見守っていただきます。

また、御菌総合支所前から下長屋児童公園方面にかけて、水道工事が7月より10月下旬（日祝日を除く）まで実施されます。ここにつきましても、歩行者は通行できますが、車両通行止めになりますのでご注意ください。